

2025年3月期 決算説明資料

2025年5月7日

新明和工業株式会社

ShinMaywa
VISION WITH INSIGHT

2025年3月期 連結決算実績

- ※ 当資料に掲載されている内容のうち数値は表示単位未満を切り捨て、比率は四捨五入して表示しています。
- ※ 当資料において「1Q」は3カ月累計期間、「中間期」は6カ月累計期間、「3Q」は9カ月累計期間、「通期」は12カ月累計期間を示しています。

2025年3月期 連結決算実績

- 受注高は4年連続、売上高は2年連続で過去最高を更新。営業利益は過去2番目の水準。
- 前期比では、「特装車」の売価改定効果などにより全体では大幅に増益。
- 2025年3月期の1株当たり年間配当予想を52円に修正。
(前回予想は1株当たり50円)。

2026年3月期 通期業績予想

- 「特装車」の売価改定効果や「パーキングシステム」の増収効果等により、増益となる見込み。
- 増益に伴う自己資本の増加により、1株当たり年間配当予想は2円増配の54円となる見込み。

2025年3月期 連結決算実績 サマリー

(単位：百万円)

	24.3期 実績	25.3期		増減（増減率）			
		通期予想	実績	前期比		通期予想比	
受注高	291,370	287,000	291,499	+ 128	(+ 0.0%)	+ 4,499	(+ 1.6%)
売上高	257,060	265,000	266,441	+ 9,380	(+ 3.6%)	+ 1,441	(+ 0.5%)
営業利益	11,765	13,000	13,970	+ 2,204	(+ 18.7%)	+ 970	(+ 7.5%)
経常利益	12,106	12,200	13,536	+ 1,430	(+ 11.8%)	+ 1,336	(+ 11.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,279	7,500	8,957	+ 1,677	(+ 23.0%)	+ 1,457	(+ 19.4%)
受注残高	291,431	313,431	318,778	+ 27,347	(+ 9.4%)	+ 5,347	(+ 1.7%)
ROE	7.1%	—	8.2%	+ 1.1pt	—	—	—
ROIC※	5.3%	—	6.0%	+ 0.7pt	—	—	—
為替レート (1USドル)	144.8円	140.0円	152.1円				

※ROIC = 営業利益 × (1 - 実効税率) / 投下資本 (= 有利子負債 + 自己資本) の期首期末平均値

前期比

受注高

- 「特装車」「流体」「航空機」セグメントが増加した結果、全体では増加。
- 4年連続で過去最高を更新。

売上高

- 「産機・環境システム」を除く全てのセグメントで増収となり、全体では増収。
- 2年連続で過去最高を更新。

利益

- 増収による増益。
- 営業利益は、2016.3期に記録した152億円に次ぎ過去2番目。

ROE、ROIC

- 増益に伴い、ROE、ROICは増加。

2025年3月期 連結決算実績 セグメント別

(単位：億円)

セグメント	受注高			売上高			営業利益		
	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減
特装車	1,067	1,225	+ 157	1,005	1,082	+ 76	23	48	+ 25
パーキングシステム	543	441	△102	413	457	+ 44	27	33	+ 5
産機・環境システム	526	364	△161	429	332	△97	33	22	△11
流体	263	286	+ 23	263	275	+ 11	41	43	+ 2
航空機	326	428	+ 102	319	337	+ 17	21	19	△2
その他	186	167	△18	139	180	+ 40	6	14	+ 7
調整額	—	—	—	—	—	—	△36	△42	△6
合計	2,913	2,914	+ 1	2,570	2,664	+ 93	117	139	+ 22

2025年3月期 連結決算実績 利益増減明細（前期比）

要因別

原材料費増加△20億円や運営費増加(人件費、減価償却費他)△41億円などの減益要因はあるも、「特装車」を中心とした売価改定効果+58億円や、数量・製品構成差による増益+26億円などにより、全体では増益。

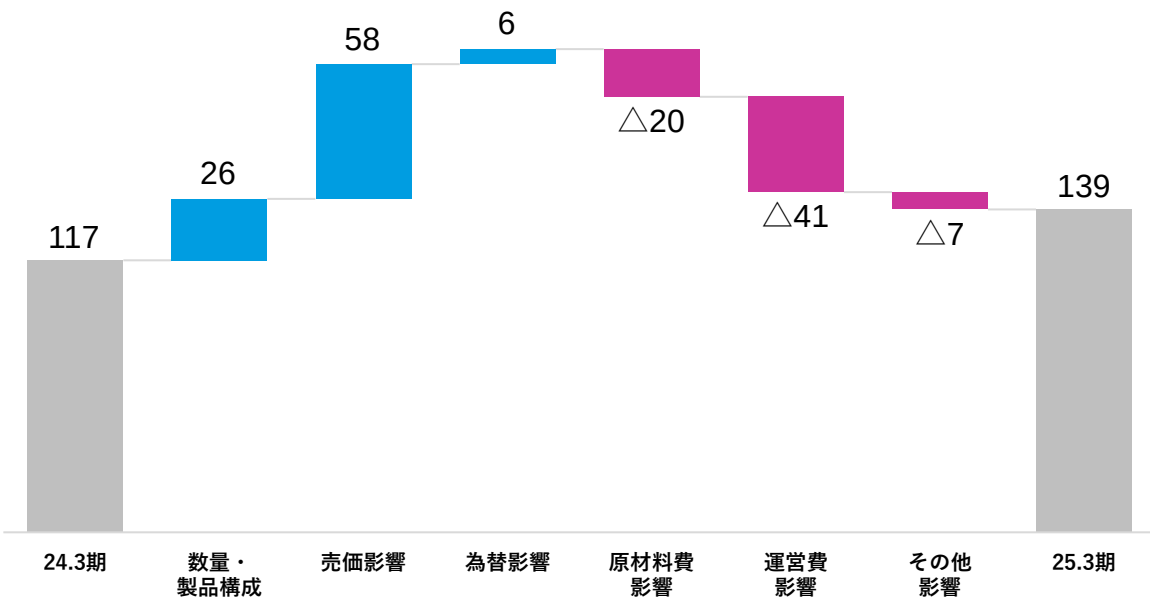
事業別

「産機・環境システム」でメカトロニクス製品の減益により△11億円となったものの、「特装車」で売価改定効果等により+25億円、「その他」で増収に伴う増益により+7億円、「パーキングシステム」で航空旅客搭乗橋の増益等により+5億円となったことなどから、全体では増益。

25.3期 前期比

要因別

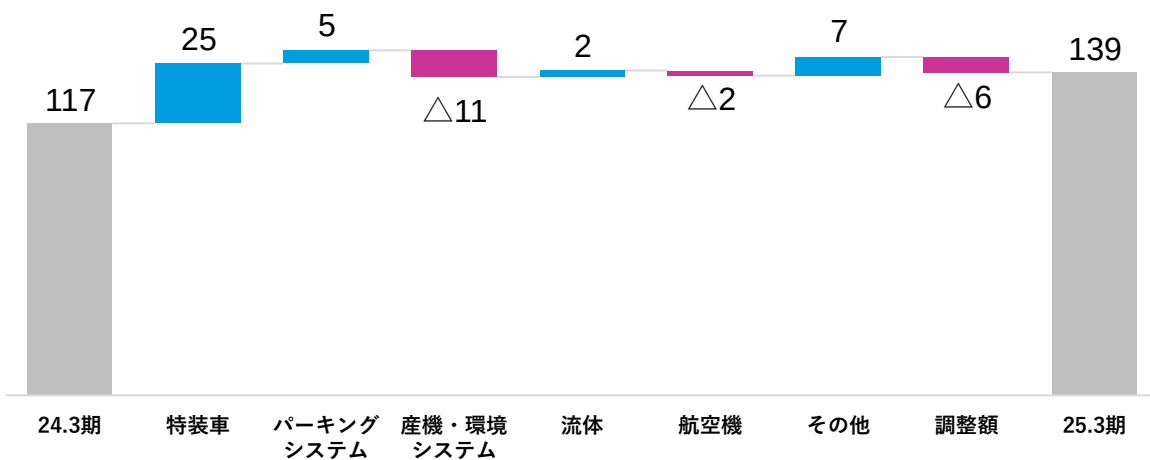
単位：億円



25.3期 前期比

事業別

単位：億円



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	24.3期末	25.3期末	増減
現預金	23,382	28,474	+ 5,091
売上債権	91,140	85,469	△5,670
棚卸資産	58,684	61,941	+ 3,257
有形・無形固定資産	47,628	52,448	+ 4,820
その他資産	39,266	38,108	△1,158
資産合計	260,102	266,443	+ 6,341
買入債務	34,166	31,302	△2,863
有利子負債	50,616	51,198	+ 581
その他負債	66,584	70,875	+ 4,291
負債合計	151,367	153,377	+ 2,009
自己資本	107,008	112,027	+ 5,018
その他純資産	1,725	1,039	△686
純資産合計	108,734	113,066	+ 4,331
負債・純資産合計	260,102	266,443	+ 6,341
自己資本比率	41.1%	42.0%	
ネットD/Eレシオ	0.25倍	0.20倍	

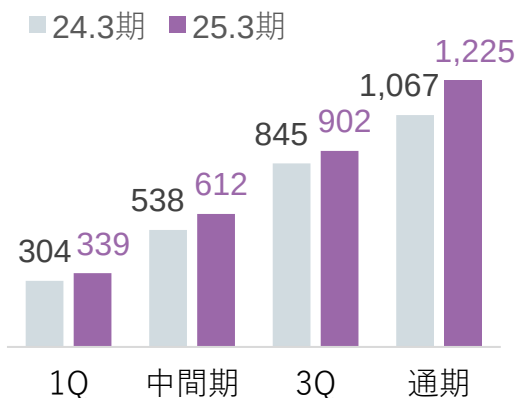
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

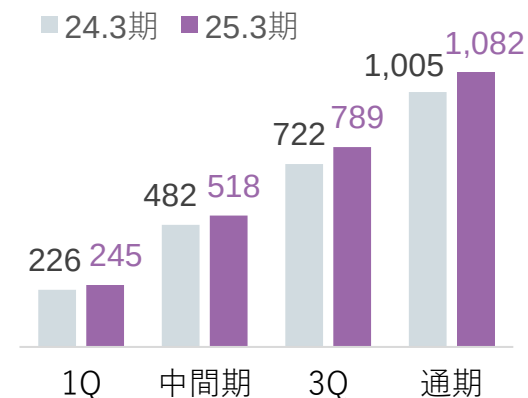
	24.3期	25.3期	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	14,065	20,499	+ 6,433
投資活動による キャッシュ・フロー	△8,217	△10,806	△2,588
フリー・ キャッシュ・フロー	5,848	9,693	+ 3,845
財務活動による キャッシュ・フロー	△5,884	△5,115	+ 769

業績推移 (単位：億円)

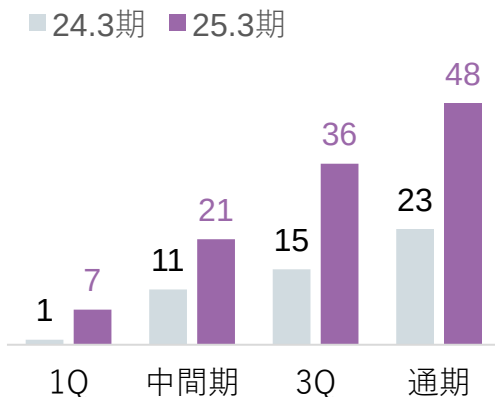
受注高



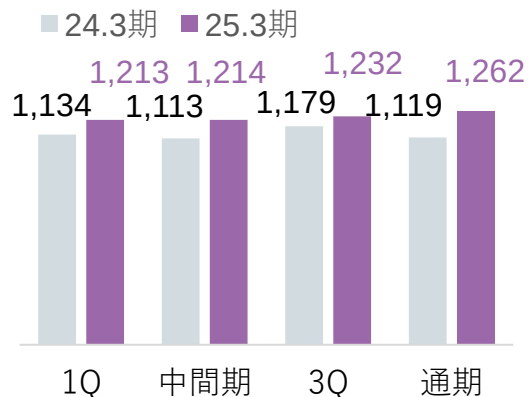
売上高



営業利益



受注残高



通期実績 (前期比)

受注高

- 林業用機械等の減少
- 物流関連車両（トレーラ含む）、環境関連車両の増加
- 航空機セグメントとの協業による防衛事業の増加

売上高

- 主要部品供給遅延の緩和・売価改定効果等による増収

営業利益

- 増収による増益（売価改定効果含む）

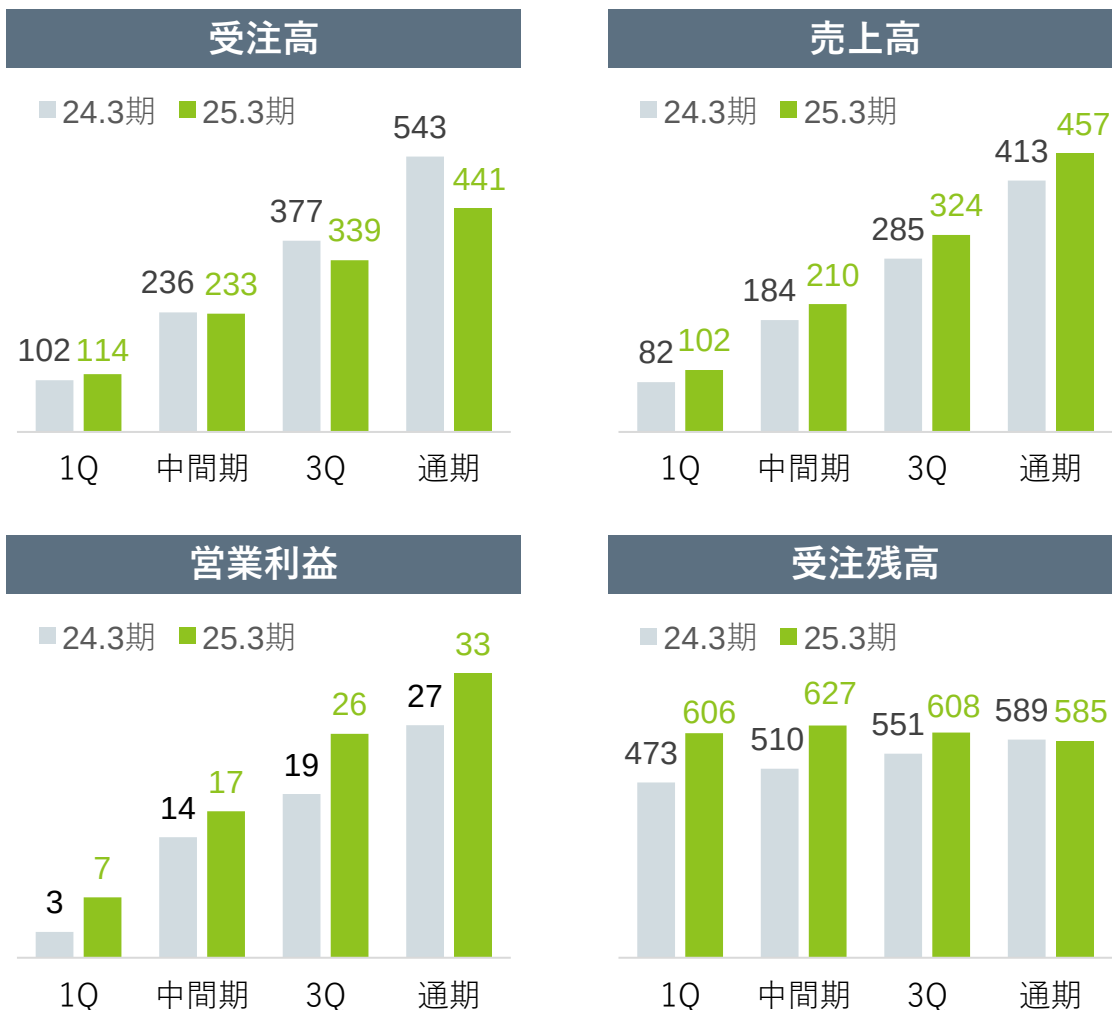
受注残高の手持月数推移

(単位：カ月) ※

24.3期				25.3期			
1Q	中間期	3Q	通期	1Q	中間期	3Q	通期
12.7	12.8	14.2	13.4	12.9	13.3	13.8	14.0

※受注残高÷1カ月当たりの売上高で算出（1Q～3Q実績は通期業績予想を基準に算出）

業績推移 (単位：億円)



通期実績 (前期比)

受注高

機械式駐車設備：製品の減少
サービス事業の増加
航空旅客搭乗橋：海外の減少

売上高

機械式駐車設備：製品、サービス事業の増加
航空旅客搭乗橋：海外の増加

営業利益

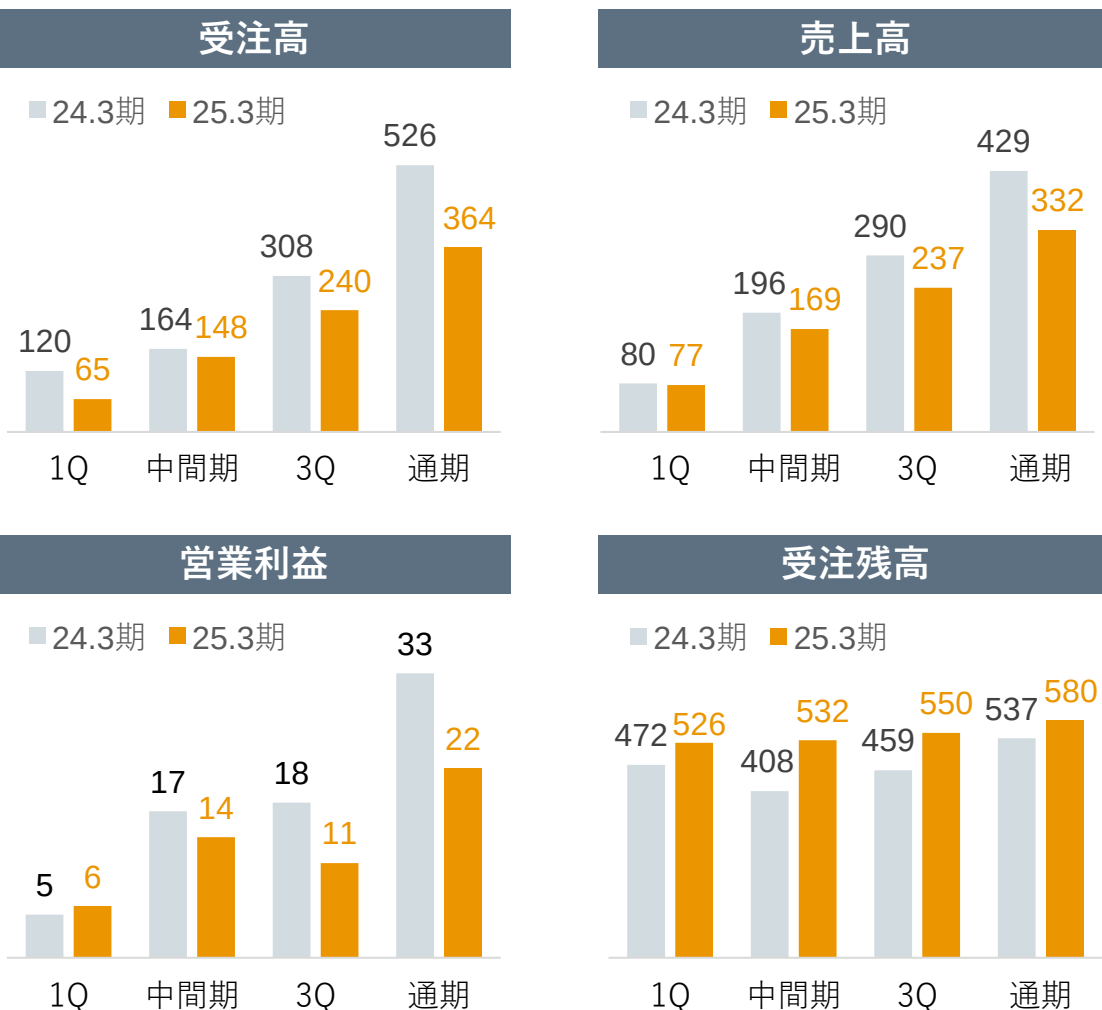
機械式駐車設備：増収による増益
航空旅客搭乗橋：増収による増益

製品別 受注高・売上高推移

(単位：億円)

製品区分		24.3期				25.3期			
		1Q	中間期	3Q	通期	1Q	中間期	3Q	通期
機械式 駐車設備	受注高	100	219	308	420	102	217	321	419
	売上高	75	169	262	374	86	180	280	396
航空旅客 搭乗橋	受注高	1	16	69	122	12	16	18	22
	売上高	7	14	23	39	16	30	44	61

業績推移 (単位：億円)



通期実績 (前期比)

受注高

メカトロニクス製品：真空製品の減少
環境関連事業：サービス事業（プラント施設の運営業務）の減少

売上高

メカトロニクス製品：真空製品の減少
環境関連事業：サービス事業（プラント施設の運営業務）の増加

営業利益

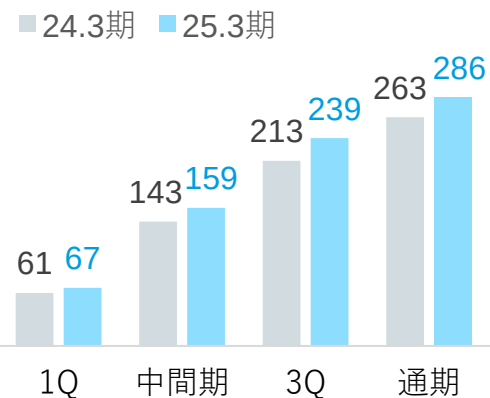
メカトロニクス製品：減収による減益
環境関連事業：増収および案件構成差による増益

サブセグメント別 受注高・売上高推移 (単位：億円)

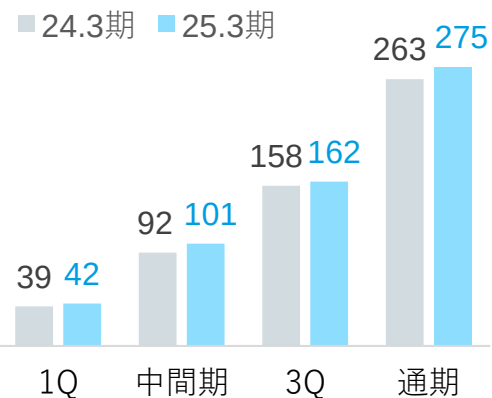
サブセグメント		24.3期				25.3期			
		1Q	中間期	3Q	通期	1Q	中間期	3Q	通期
メカトロニクス製品	受注高	41	69	110	214	26	68	93	134
	売上高	61	149	207	279	44	101	132	168
環境関連事業	受注高	78	95	198	311	39	80	147	230
	売上高	19	47	82	150	33	68	104	163

業績推移 (単位：億円)

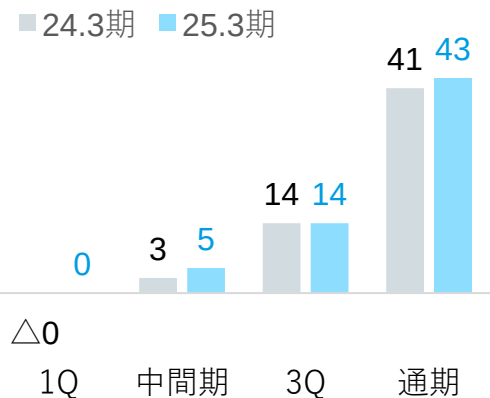
受注高



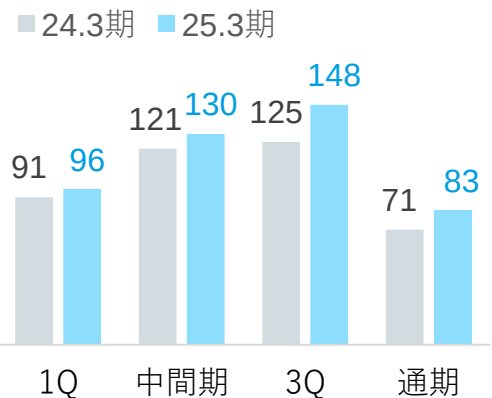
売上高



営業利益



受注残高



通期実績 (前期比)

受注高

- 国内の増加（主にシステム製品）

売上高

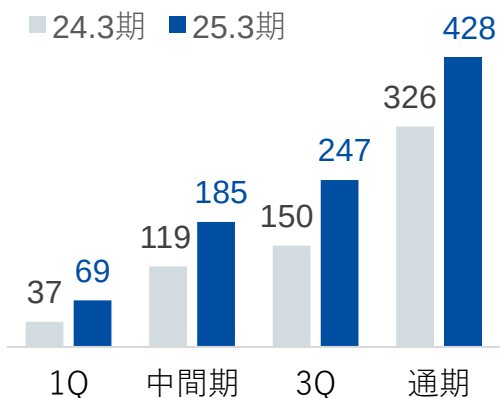
- 国内の増加（主に機器製品）
- 海外の増加

営業利益

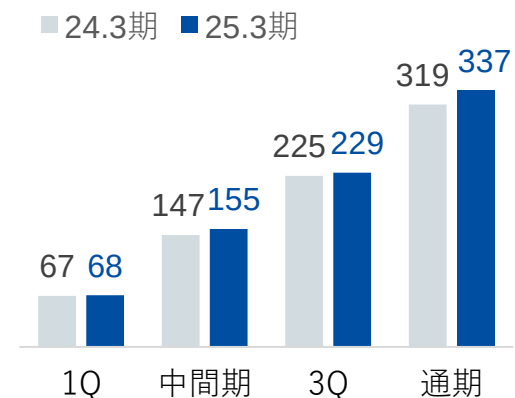
- 増収による増益

業績推移 (単位：億円)

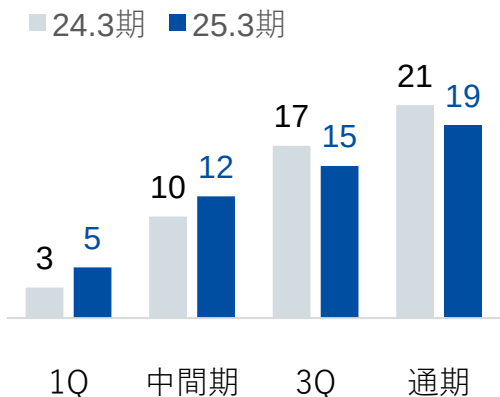
受注高



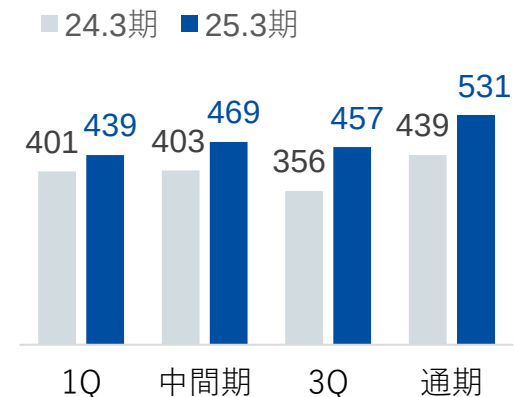
売上高



営業利益



受注残高



通期実績 (前期比)

受注高

防衛省向け：US-2型救難飛行艇 修理関連の増加
民需関連：「G7500」受注機数増加

売上高

防衛省向け：輸送機向けコンポーネントの増加
民需関連：「777/777X」生産機数減少（ストライキの影響）
「787」生産機数増加
為替の円安による増収

営業利益

「777/777X」生産機数減少に伴う減益
為替の円安による増益

民需関連 生産機数

(単位：機)

	24.3期	25.3期
777/777X	39	23
787	41	53
G7500	34	37

2026年3月期 連結業績予想

2026年3月期 連結業績予想 サマリー

(単位：百万円)

	25.3期 実績	26.3期 予想	増減 (増減率)	
受注高	291,499	315,000	+ 23,500	(+ 8.1%)
売上高	266,441	290,000	+ 23,558	(+ 8.8%)
営業利益	13,970	15,000	+ 1,029	(+ 7.4%)
経常利益	13,536	14,000	+ 463	(+ 3.4%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,957	9,200	+ 242	(+ 2.7%)
受注残高	318,778	343,778	+ 25,000	(+ 7.8%)
1株当たり年間配当金	52円	54円	+ 2円	—
DOE※1	3.1%	3.1%	—	—
為替レート (1USドル)	152.1円	140.0円※2		

※1 DOE = 1株当たり配当金 ÷ 1株当たり自己資本 (期首期末平均)

※2 26.3期 予想の為替レートについては、5月以降の前提レートを表示しています。

前期比

受注高

- 「特装車」「流体」を除く全てのセグメントが増加し、初めて3,000億を上回る見通し。

売上高

- 「流体」「その他」を除く全てのセグメントが増収となり、3年連続で過去最高となる見通し。

利益

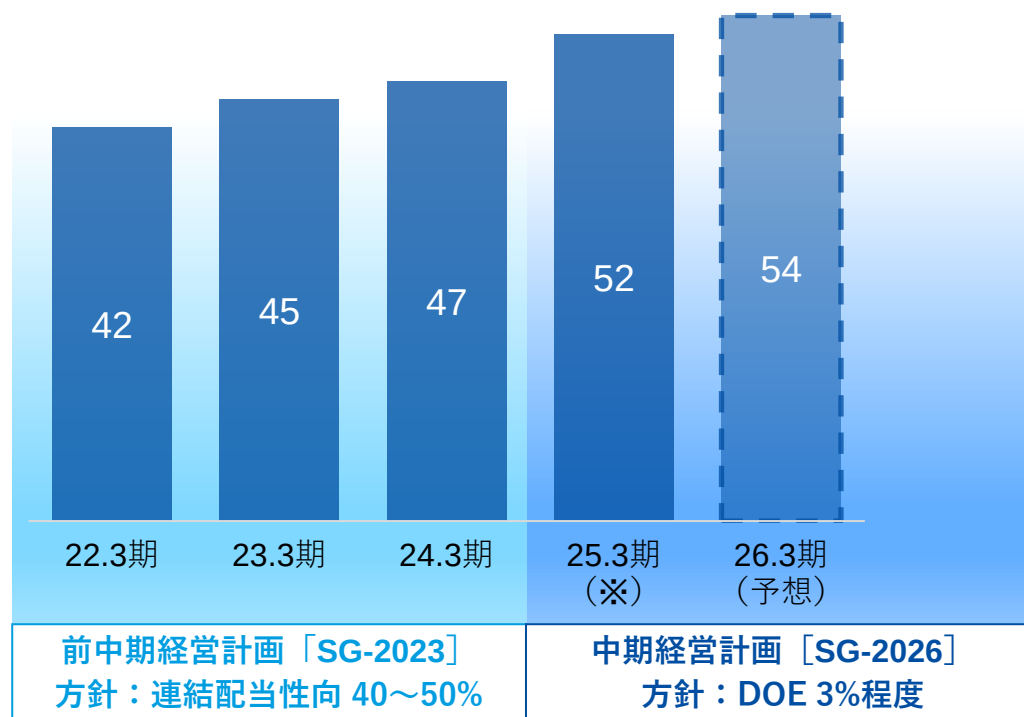
- 増収による増益となる見通し。

為替感応度 (26.3期)

1円/USドルの円安進行で約0.6億円の営業利益増

- 安定的かつ継続的な増配の実施に向け、中期経営計画[SG-2026]期間中は、DOE3%程度を目途に配当を実施する方針。
- 財務健全性の基準（適正な自己資本水準）としては、自己資本比率40%以上・ネットD/Eレシオ0.5倍以内が適切と考えており、その維持に努めていく。

■ 1株当たり年間配当金（円）



配当予想

- 1株当たり年間配当は**54円**（DOE3.1%）。
- 前期比で**2円増配**予定。

※ 定時株主総会での決議をもって正式決定となります。

セグメント		見通し
特装車	 → 	➤ 主要部品の供給遅延等に伴って停滞していた生産活動は、徐々に正常化に向かっており、前期に比べて売上は増加する見通し。 ➤ 原材料価格や人件費、減価償却費等のコストアップ要因はあるものの、前期末は2回目の売価改定後の受注残高が8割程度（前期初は5～6割程度）を占めており、売価改定効果の刈り取りにより増益となる見通し。
パーキングシステム		➤ 機械式駐車設備は、製品の 신설、サービス事業ともに引き続き堅調に推移する見通し。前期と比較して人件費や試験研究費等の費用増を見込むも、売上増や工事損失引当金の計上額減少等により、利益は増益となる見通し。 ➤ 航空旅客搭乗橋は、コロナ禍で落ち込んでいた市場は回復傾向。入札案件の一部が前期からずれ込み、今期は受注・売上ともに増加するものの、増産対応に向けた人員増に伴う費用増の影響で利益は減益となる見通し。
産機・環境システム		➤ メカトロ事業は、世界的なEV市場の減速により、真空乾燥装置の成長速度が鈍化。一部の顧客に対する売上比率が高いため、欧米顧客からの受注・売上規模拡大をはかり、収益安定化を目指す。一方今期の利益は、前期に比べてUSドル建案件の減少によりウォン安の追い風が無くなり、減益となる見通し。 ➤ 環境関連事業は、大口案件を受注した前期に比べて、受注・売上ともに減少する見通しであるものの、需要は引き続き堅調に推移する見通し。ストック事業も順調に増加しており、セグメント業績を下支え。
流体		➤ 国内官需関連は、雨水災害対策関連の市場が拡大傾向にあり、排水ポンプの需要が引き続き堅調に推移する見込み。国内民需関連は、脱炭素・省エネニーズを背景としたターボブロワの需要増が見込まれる。 ➤ 海外関連は、東南アジア市場を中心に底堅く推移する見通し。ターボブロワのインド市場への需要増が期待される。
航空機		➤ 防衛省向けは、受注はUS-2型救難飛行艇の10号機受注により増加を見込む。9号機の納入に伴い飛行艇製造作業は谷間となるが、アフターサービスの増加で売上は前期並みとなる見込み。防衛予算の増額を背景とした、今後の収益拡大に期待。 ➤ 民需関連は、ボーイング社向けコンポーネントの受注・生産機数が、「787」「777」「777X」いずれも増加する見込み。

2026年3月期 連結業績予想 セグメント別（前期比）

（単位：億円）

セグメント	受注高			売上高			営業利益		
	25.3期 （実績）	26.3期 （予想）	増減	25.3期 （実績）	26.3期 （予想）	増減	25.3期 （実績）	26.3期 （予想）	増減
特装車	1,225	1,136	△89	1,082	1,192	+ 109	48	57	+ 8
パーキングシステム	441	605	+ 163	457	522	+ 64	33	41	+ 7
産機・環境システム	364	391	+ 26	332	361	+ 28	22	19	△3
流体	286	274	△12	275	275	△0	43	43	△0
航空機	428	575	+ 146	337	395	+ 57	19	20	+ 0
その他	167	169	+ 1	180	155	△25	14	11	△3
調整額	—	—	—	—	—	—	△42	△41	+ 1
合計	2,914	3,150	+ 235	2,664	2,900	+ 235	139	150	+ 10

補足資料

商号	新明和工業株式会社
本社	兵庫県宝塚市新明和町1-1
設立	1949年11月5日
資本金	15,981,967,991円
代表者	取締役社長 五十川 龍之（いそがわ たつゆき）
従業員数	連結 6,473名 単体 3,336名（2025年3月末現在）
連結子会社	30社

セグメント別 売上高 構成比 (25.3期)

航空機



その他

7%

特装車



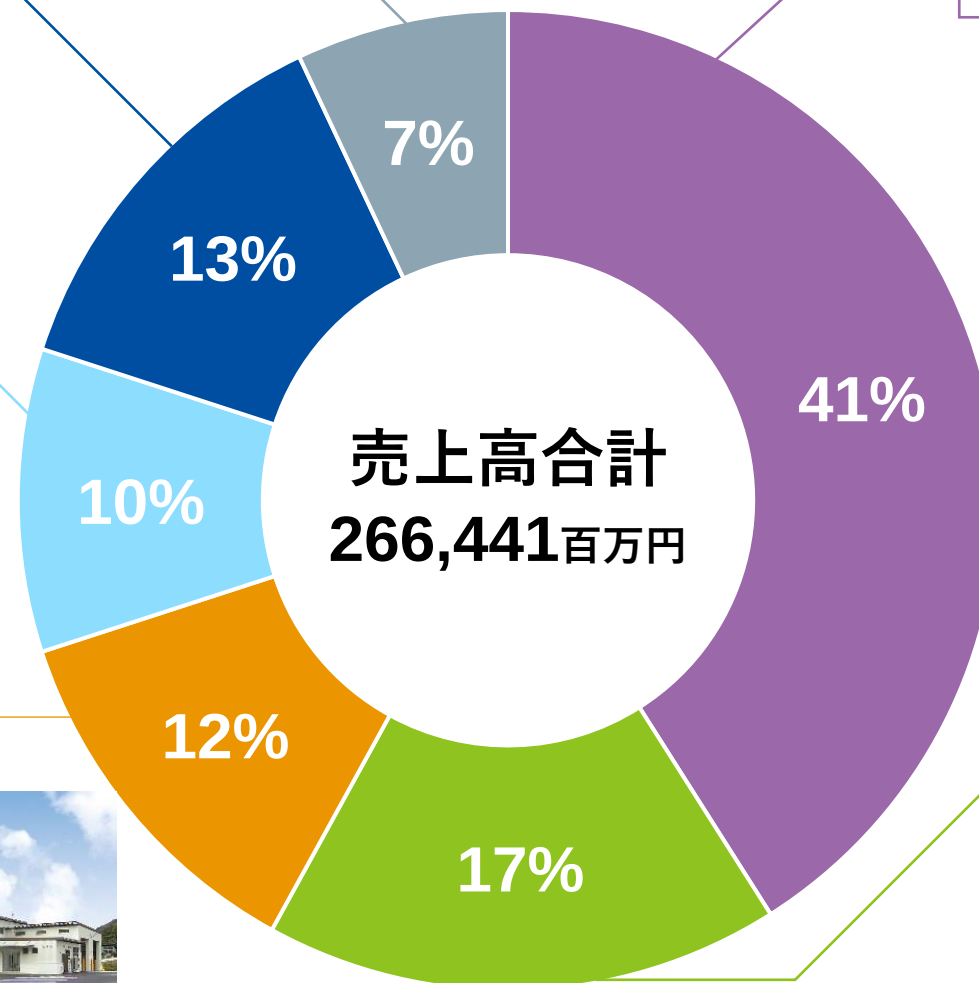
流体



産機・環境システム



パーキングシステム



経営成績

	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
売上高（百万円）	203,917	201,204	207,335	217,297	227,231	209,226	216,823	225,175	257,060	266,441
営業利益（百万円）	15,260	13,067	10,594	10,708	12,836	10,479	10,569	9,293	11,765	13,970
売上高営業利益率（％）	7.5	6.5	5.1	4.9	5.6	5.0	4.9	4.1	4.6	5.2
経常利益（百万円）	15,596	13,244	10,752	10,437	12,375	11,182	11,821	9,902	12,106	13,536
売上高経常利益率（％）	7.6	6.6	5.2	4.8	5.4	5.3	5.5	4.4	4.7	5.1
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	10,281	8,954	7,086	6,996	7,378	5,487	6,907	7,313	7,279	8,957
売上高当期純利益率（％）	5.0	4.5	3.4	3.2	3.2	2.6	3.2	3.2	2.8	3.4
ROE（％）	9.4	7.7	5.8	6.8	8.9	6.4	7.7	7.6	7.1	8.2
ROIC※（％）	9.1	7.7	6.0	5.8	6.5	5.1	5.1	4.4	5.3	6.0

※ROIC = 営業利益 × (1 - 実効税率) / 投下資本 (= 有利子負債 + 自己資本) の期首期末平均値

財政状況

	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
総資産（百万円）	186,780	188,632	199,001	209,195	214,157	212,060	221,206	226,907	260,102	266,443
総資産回転率（回）	1.11	1.07	1.10	1.09	1.07	0.98	1.00	1.00	1.06	1.01
自己資本（百万円）	112,993	118,268	124,893	82,340	82,946	87,945	92,465	98,747	107,008	112,027
自己資本比率（％）	60.5	62.7	65.7	39.4	38.7	41.5	41.8	43.5	41.1	42.0
有利子負債（百万円）	2,000	150	90	49,893	57,568	54,539	52,254	52,417	50,616	51,198
ネットD/Eレシオ（倍）	△0.13	△0.16	△0.15	0.32	0.46	0.36	0.28	0.30	0.25	0.20

キャッシュ・フロー

営業活動による キャッシュ・フロー（百万円）	14,767	14,342	8,699	13,452	8,509	18,120	15,998	6,404	14,065	20,653
投資活動による キャッシュ・フロー（百万円）	△6,458	△6,039	△7,076	△9,693	△12,408	△9,133	△7,221	△7,164	△8,217	△10,960
財務活動による キャッシュ・フロー（百万円）	△4,023	△6,619	△1,647	△526	△1,419	△5,972	△5,203	△4,108	△5,884	△5,115
現金及び現金同等物の 期末残高（百万円）	17,085	18,772	18,750	21,952	19,342	22,667	26,549	22,535	22,891	28,282

その他

	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
受注高（百万円）	210,066	209,734	230,555	237,902	221,878	199,308	263,163	267,159	291,370	291,499
受注残高（百万円）	124,529	132,742	156,185	177,310	171,925	161,686	210,338	255,859	291,431	318,778
1株当たり配当金（円）	14	14	23	45	87	38	42	45	47	52
配当性向（％）	13.6	15.0	31.0	58.9	76.9	45.5	40.0	40.5	42.6	38.3
1株当たり当期純利益（円）	103.15	93.17	74.23	76.41	113.11	83.47	104.96	111.00	110.38	135.61
設備投資（百万円）	5,657	6,854	6,525	6,442	7,100	9,205	4,782	4,465	6,891	6,541
減価償却費（百万円）	4,362	4,763	5,025	5,064	5,442	5,768	5,564	5,321	5,225	5,648
研究開発費（百万円）	2,845	2,717	2,836	2,575	2,401	2,356	2,282	2,476	2,602	2,915
従業員数（人）	4,700	4,726	4,773	5,037	5,075	5,288	5,783	5,932	6,181	6,473
海外売上高（百万円）	48,142	43,076	42,556	42,899	43,250	27,108	31,022	46,382	53,219	45,122
海外売上高比率（％）	23.6	21.4	20.5	19.7	19.0	13.0	14.3	20.6	20.7	16.9

業績の推移 セグメント別①

(単位：百万円)

セグメント	項目	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
特装車	受注高	79,649	89,722	91,303	107,463	101,012	94,246	118,662	114,151	106,773	122,508
	売上高	87,462	89,304	90,317	92,333	94,627	94,777	97,190	91,311	100,523	108,204
	営業利益	6,748	8,348	6,313	6,544	6,802	6,707	5,354	707	2,313	4,899
	営業利益率 (%)	7.7	9.3	7.0	7.1	7.2	7.1	5.5	0.8	2.3	4.5
パーキングシステム	受注高	30,674	31,561	55,017	35,797	36,275	37,332	38,133	39,901	54,360	44,141
	売上高	29,359	31,145	31,979	33,863	37,805	35,228	38,099	38,627	41,338	45,748
	営業利益	1,814	1,850	1,780	2,343	3,223	3,228	3,066	2,686	2,765	3,333
	営業利益率 (%)	6.2	5.9	5.6	6.9	8.5	9.2	8.0	7.0	6.7	7.3
産機・環境システム	受注高	31,899	29,209	30,424	38,533	42,685	36,980	37,052	48,805	52,600	36,489
	売上高	30,155	29,451	30,099	33,810	38,370	37,195	25,560	33,425	42,985	33,270
	営業利益	1,985	2,219	2,468	2,474	2,748	2,989	1,724	2,923	3,359	2,208
	営業利益率 (%)	6.6	7.5	8.2	7.3	7.2	8.0	6.7	8.7	7.8	6.6

※ 23.3期より報告セグメント区分を見直し、「産機・環境システム」に含まれていた「流体」を報告セグメントとして記載しております。
これに伴い、22.3期の数値は組換後の数値で記載しております。

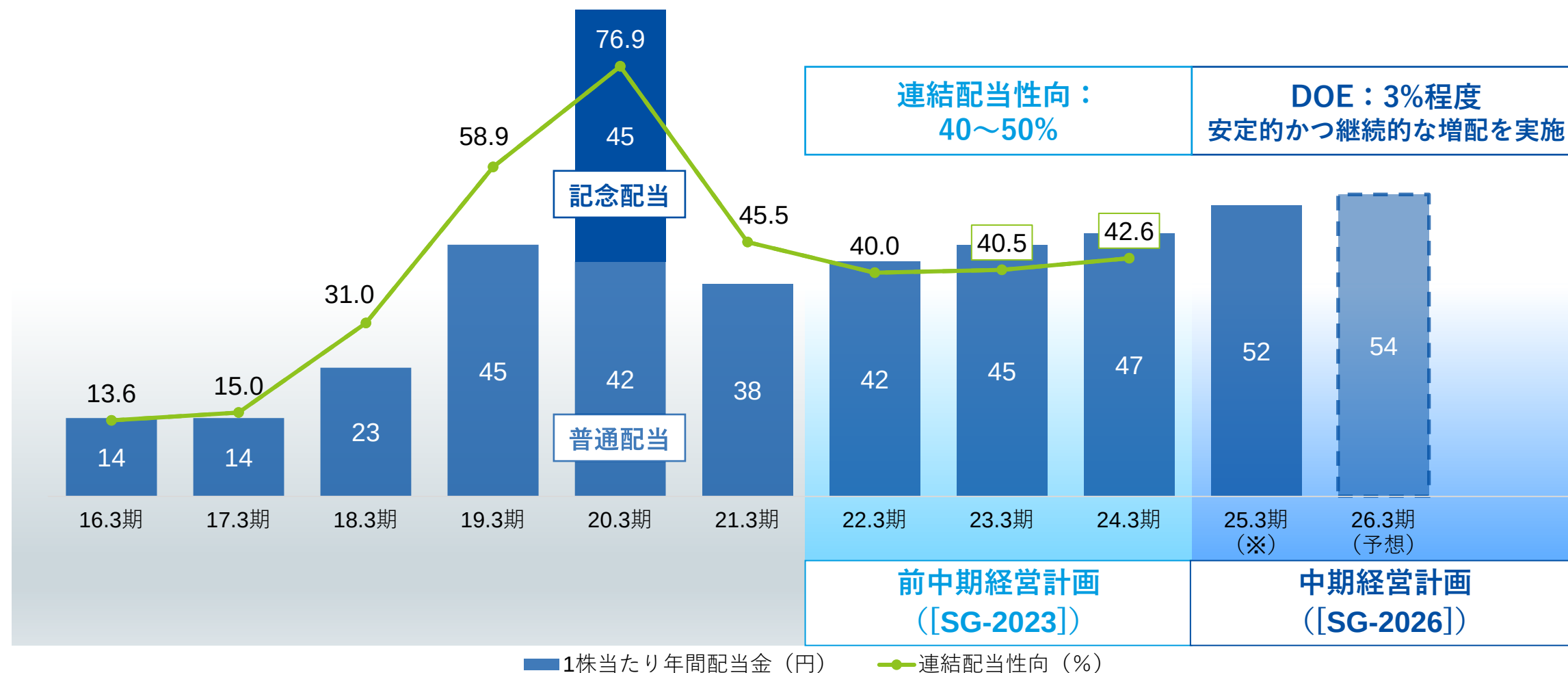
業績の推移 セグメント別②

(単位：百万円)

セグメント	項目	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	20.3期	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
流体	受注高							22,130	25,165	26,344	28,693
	売上高							20,787	24,485	26,330	27,512
	営業利益							3,151	3,916	4,103	4,382
	営業利益率 (%)							15.2	16.0	15.6	15.9
航空機	受注高	55,502	43,741	40,803	35,772	30,393	13,378	31,711	24,187	32,690	42,891
	売上高	47,262	39,028	40,699	43,635	38,950	25,957	19,137	23,136	31,915	33,706
	営業利益	6,546	2,000	1,368	649	1,551	△808	△875	1,397	2,187	1,970
	営業利益率 (%)	13.9	5.1	3.4	1.5	4.0	△3.1	△4.6	6.0	6.9	5.8
その他	受注高	12,340	15,498	13,005	20,336	11,511	17,371	15,472	14,945	18,600	16,774
	売上高	9,677	12,274	14,239	13,654	17,476	16,066	16,047	14,188	13,968	18,000
	営業利益	796	960	1,049	1,037	1,193	1,445	955	739	667	1,462
	営業利益率 (%)	8.2	7.8	7.4	7.6	6.8	9.0	6.0	5.2	4.8	8.1

※ 23.3期より報告セグメント区分を見直し、「産機・環境システム」に含まれていた「流体」を報告セグメントとして記載しております。
これに伴い、22.3期の数値は組換後の数値で記載しております。

1株当たり配当金と連結配当性向の推移

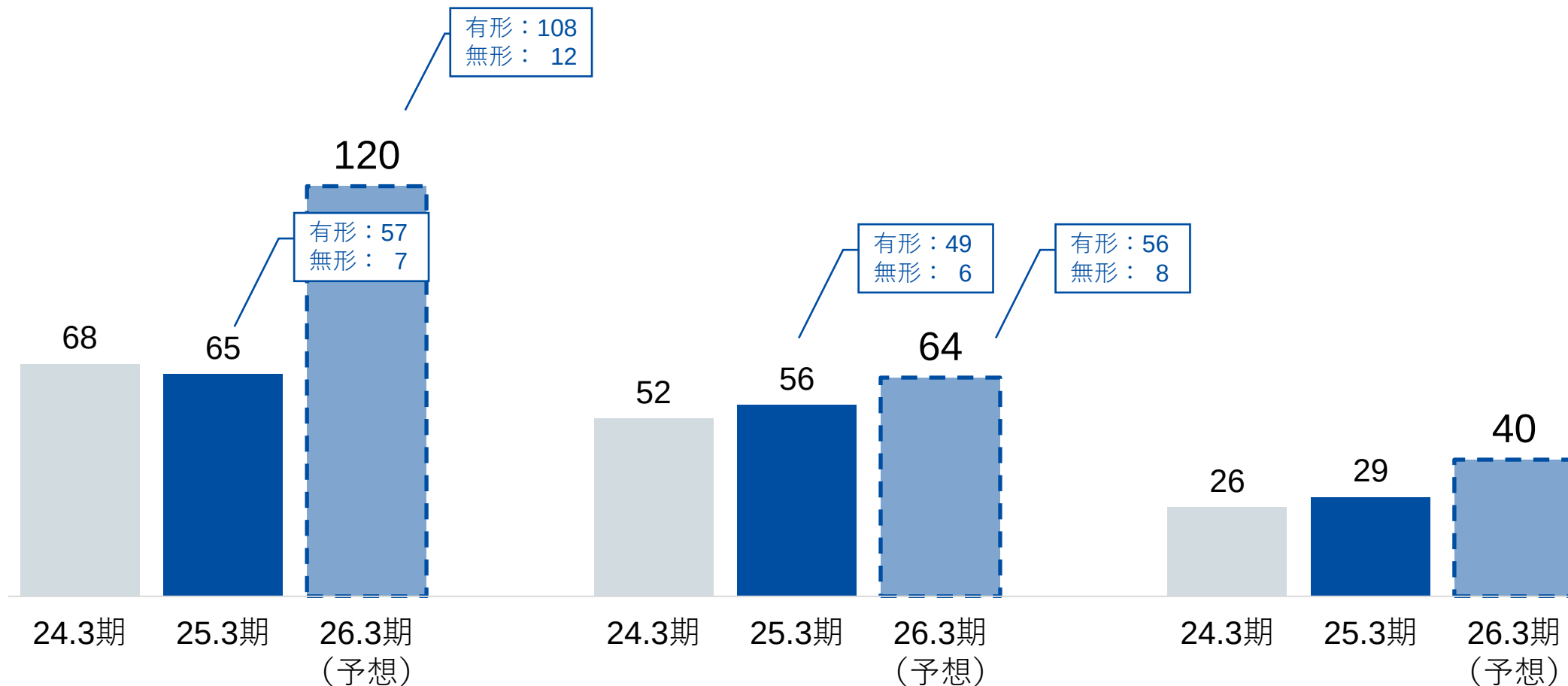


※ 定時株主総会での決議をもって正式決定となります。

設備投資額 (単位：億円)

減価償却費 (単位：億円)

研究開発費 (単位：億円)



海外売上高 セグメント別

(単位：億円)

	特装車			パーキングシステム			産機・環境システム			流体			航空機			その他			合計		
	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減	24.3期	25.3期	増減
日本	958	1,039	+ 80	387	412	+ 25	185	195	+ 9	199	206	+ 6	167	179	+ 12	139	175	+ 35	2,038	2,208	+ 169
アジア	15	12	△2	25	44	+ 18	71	55	△15	45	45	△0	－	－	－	－	－	－	157	157	+ 0
北米	－	0	+ 0	－	－	－	159	67	△91	10	13	+ 2	142	143	+ 0	0	－	△0	313	224	△88
その他	31	30	△0	－	－	－	13	14	+ 0	7	10	+ 3	9	13	+ 4	－	－	－	61	69	+ 7
顧客との契約から生じる収益	1,005	1,082	+ 76	413	457	+ 44	429	332	△97	263	275	+ 11	319	337	+ 17	139	175	+ 35	2,570	2,659	+ 88
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	4	+ 4	－	4	+ 4
売上高合計	1,005	1,082	+ 76	413	457	+ 44	429	332	△97	263	275	+ 11	319	337	+ 17	139	180	+ 40	2,570	2,664	+ 93
海外売上高比率 (%)	4.6	4.0	△0.6 pt	6.2	9.7	+ 3.5 pt	56.8	41.3	△15.5 pt	24.2	25.0	+ 0.8 pt	47.7	46.6	△1.1 pt	0	0	－	20.7	16.9	△3.8 pt



シェアードリサーチ社による
当社の調査レポートはこちら

当社は、投資家の皆さまに当社をより深くご理解いただくことを目的として、株式会社シェアードリサーチに投資に必要な情報を網羅した調査レポートの作成を依頼しております。

調査レポートは、企業分析と当社グループへの取材による情報を、投資家目線で中立かつ客観的に作成されており、決算発表やプレスリリース等に基づき、適宜更新されます。

<https://sharedresearch.jp/ja/companies/7224>

当社事業の理解促進にお役立て下さい。



IRメール配信サービスご登録のお願い

新明和ってどんな会社？



個人投資家の皆様へ >
主要事業をわかりやすくご紹介しています。



研究開発 >
都市・輸送・環境インフラの高度化に取り組んでいます。



サステナビリティ >
経営方針やESGに関する活動を報告しています。



沿革 >
歴史映像や、創業100周年を記念して制作した歴史コミックをご覧ください。



動画ライブラリー >
会社案内や製品を動画でご紹介しています。



ShinMaywa INSIGHT >
社会と暮らしをより安全、便利、スムーズに変えていく新明和グループの取り組みをご覧ください。

IR問い合わせ先

ディスクロージャー・ポリシー

免責事項



個人投資家の皆様へ >
新明和グループを、より知っていただける情報をご案内します。



企業と投資家をツナグ RIMSNET IR情報 メール配信
配信のご登録はこちら



Shared Research
シェアードリサーチ社による当社の調査レポートはこちらをご覧ください。

当社の企業ニュースや財務活動をEメールでタイムリーにお知らせしています。

以下URLからアクセスできますので、ぜひご登録ください。

<https://rims.tr.mufg.jp/?sn=7224>



本資料は、新明和工業株式会社（以下「当社」といいます。）またはそのグループ会社（以下「当社グループ」といいます。）に関連する見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する記述をはじめとする過去の事実以外の情報（以下「将来情報」といいます。）を含む場合があります。また当社の経営陣は将来情報に関する発言を行うことがあります。これらの将来情報の記載は、当社が入手した情報に基づく、本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点における当社の予測を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・目標等を策定するためには、過去の事実以外に、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。

したがって、将来情報は、不確実性やリスク要因をあわせて考慮する必要がある点にご留意ください。当社の実際の業務・業績に著しい悪影響を及ぼす可能性がある重要なリスク要因は多数ありますが、これらに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書等の当社の各種開示書類にも詳細な記載がございますので、ご参照ください。

なお、本資料における将来情報に関する記述は、上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、本資料の作成日以降に生じた事情により、将来情報に変更があった場合でも、当社はそれらの情報を最新のものに随時更新するという義務を負いかねますのでご了承ください。

また、本資料に記載されている当社ないし当社グループ以外の企業等にかかわる情報や意見は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落、誤謬、本情報の使用により引き起こされるいかなる損害等についても、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資に関する判断は、投資家各位の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

新明和工業株式会社